



2025年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社ヨコオ
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳間 孝之
(コード番号 6800 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員SCI本部長 多賀谷 敏久
(TEL. 03-3916-3111)

2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異

並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想値と実績値との差異並びに通期の連結業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第2四半期（中間期）の業績予想値と実績値との差異

	前回予想（A） (2025年8月6日 公表)	今回実績 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前年同中間期実績 (2024年4月1日～9月30日)
売 上 高（百万円）	41,000	42,675	+1,675	+4.1	40,809
VCCS	26,250	27,238	+988	+3.8	27,714
CTC	8,500	8,952	+452	+5.3	7,467
FC・MD	5,300	5,525	+225	+4.2	5,461
インキュベーションセ ンター	950	956	+6	+0.7	163
その他・調整額	—	2	—	—	2
営 業 利 益（百万円）	1,200	1,507	+307	+25.6	2,105
VCCS	950	895	△54	△5.7	1,389
CTC	500	804	+304	+60.8	789
FC・MD	150	239	+89	+59.5	347
インキュベーションセ ンター	△400	△453	△53	—	△430
その他・調整額	—	21	—	—	8
経 常 利 益（百万円）	350	1,301	+951	+272.0	1,064
親会社株主に帰属する 中間純利益（百万円）	350	1,332	+982	+280.9	575
1株当たり中間純利益 (円 銭)	15.01	57.18	—	—	24.68

2. 通期連結業績予想の修正

	前回予想（A） (2025年8月6日 公表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)
売 上 高（百万円）	84,000	87,500	+3,500	+4.2	82,884
VCCS	52,750	54,700	+1,950	+3.7	55,961
CTC	18,000	19,000	+1,000	+5.6	15,614
FC・MD	10,650	11,200	+550	+5.2	11,032
インキュベーションセ ンター	2,600	2,600	—	—	271
その他・調整額	—	—	—	—	4
営 業 利 益（百万円）	3,000	4,000	+1,000	+33.3	4,226
VCCS	2,050	2,100	+50	+2.4	2,838
CTC	1,400	2,150	+750	+53.6	1,479
FC・MD	350	550	+200	+57.1	789
インキュベーションセ ンター	△800	△800	—	—	△886
その他・調整額	—	—	—	—	5
経 常 利 益（百万円）	2,150	3,650	+1,500	+69.8	3,926
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	1,600	3,000	+1,400	+87.5	2,227
1株当たり当期純利益 (円 銭)	68.64	128.70	—	—	95.58

3. 理由

(1) 中間期

売上高につきましては、VCCSセグメントにおける円安進行に伴う海外売上高の増加に加え、CTCセグメントにおいて生成AI関連をはじめとする後工程検査需要を想定以上に取り込めたことなどにより、すべてのセグメントが増収となった結果、予想値を上回りました。

営業利益につきましては、CTC/FC・MDセグメントにおける増収に伴う増益に加え、製品ミックス改善に伴う利益率改善などにより、予想値を上回りました。

経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、為替差損258百万円の計上（前回予想時は為替差損850百万円の見込み）などにより、予想値を上回りました。

(2) 通期

売上高につきましては、当中間期の実績及び第3四半期以降の受注見込みを踏まえ、上記2. のとおり修正いたします。

営業利益につきましては、想定為替レートを円安方向に見直したことによる増益（1米ドル=140円を145円に修正）に加え、主にCTCセグメントにおける増収及び製品ミックス改善に伴う利益率改善などにより、上記2. のとおり修正いたします。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、想定為替レート1米ドル=145円のもと、為替差損350百万円などを見込み、上記2. のとおり修正いたします。

(注) 本資料に記載の予想数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上